

有明アリーナイベント便のまとめ

令和 5 年 3 月

東京都

## <目次>

(1)取組概要.....	1
①取組の目的.....	1
②日時.....	1
③時刻表および乗船料金.....	1
(2)船舶運航.....	2
(ア)航路.....	2
(イ)使用船舶.....	2
(イ)配付資料.....	3
(3)結果.....	5
(ア)乗船人数.....	5
(イ)アンケート結果.....	5
①アンケート調査概要.....	5
②アンケート集計結果.....	5
(ウ)現場の様子.....	14
(4)取組結果のまとめ.....	16

## (1)取組概要

### ①取組の目的

- ・舟運を周知するとともに、スポーツ・イベント施設である有明アリーナに隣接する水域に、民間により 2022 年 10 月に新設された船着場「有明アリーナ船着場」を活用し、イベントとセットにした「有明アリーナイベント便」の社会実験を実施した。

### ②日時

- ・令和 4（2022）年 12 月 10 日（土）と 12 月 11 日（日）の 2 日間、有明アリーナ（メインアリーナ）にて開催される音楽ライブの終演時刻に合わせて、船を運航

### ③時刻表および乗船料金

- ・ 1 便 1 名 500 円

	船着場		1便	2便
12月10日（土曜日）	有明アリーナ	発	21時00分	21時15分
	日の出	着	21時30分	21時45分
12月11日（日曜日）	船着場		1便	2便
	有明アリーナ	発	20時00分	20時15分
	日の出	着	20時30分	20時45分



有明アリーナ船着場

## (2) 船舶運航

### (ア) 航路

- ・有明アリーナでのイベント終了後の利用のために有明アリーナ船着場から日の出船着場までを運航



### (イ) 使用船舶

- ・東京都観光汽船株式会社の、ジュビリー及び竜馬を使用した。



(イ) 配付資料



# 有明アリーナイベント便

東京都では、川や海、運河など、東京の水辺空間の魅力を引き出すため、舟運を活性化し、身近な観光・交通手段として定着することを目指して取り組んでいます。  
この一環として、幅広く舟運への関心を持っていただくため、また、交通混雑への対応のため『有明アリーナイベント便』を実施します。

**有明アリーナ船着場 → 日の出船着場（浜松町方面）**

### 航路



### 使用船舶



ジュビリー

### 時刻表

12月10日		所要時間30分		12月11日		所要時間30分	
船着場		1便	2便	船着場		1便	2便
有明アリーナ	発	21:00	21:15	有明アリーナ	発	20:00	20:15
日の出	着	21:30	21:45	日の出	着	20:30	20:45

**一人1便500円(税込)**

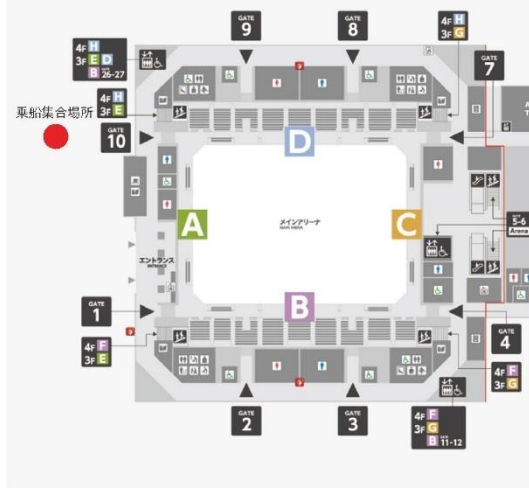


竜馬

図 1 チラシ表面

## 乗船場所へのアクセス

### 乗船集合場所



受付: 有明アリーナ内2階エントランス横 (GATE10前)

### 船着場の場所



有明アリーナ船着場 東京都江東区有明 1-11 地先

※直接船着場に行かれても乗船できない場合があります。必ず乗船集合場所に乗船時間前までにお越しください。



## 下船場所からの駅へのアクセス



### 日の出船着場

東京都港区海岸2-7-103地先

- JR山手線・京浜東北線「浜松町」駅南口徒歩9分
- 新交通ゆりかもめ「日の出」駅徒歩4分
- 新交通ゆりかもめ「竹芝」駅徒歩7分

#### 注意事項

- 荒天時、強風等の場合には欠航になることがあります。前日に欠航決定の場合は前日18時に、当日欠航が決定した場合は、7時以降随時ホームページでお知らせします。
- 事前予約制、先着順。
- 運航ダイヤ・航路・船舶は天候等により変更となる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- 所要時間は目安となっておりますので余裕をもってご利用ください。

ご予約・事前決済、詳細はこちらから

<https://www.suitown.jp/cruise/214/>

お問合せ: (一社)水都創造パートナーズ

Tel: 03-6722-6106 平日10:00~17:00 (12:00~13:00の間を除く) E-mail: eventinfo@suitosozo.org

※乗船にあたり、申しすでお越しになる方や、介助が必要な方は、事前に電話でご相談頂く必要がありますので、上記窓口までお電話ください。



主催



事業に関するお問合せ

東京都都市整備局都市基盤部交通企画課 交通プロジェクト担当  
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第二庁舎11階 TEL: 03-5388-3392

図 2 チラシ裏面

### (3)結果

#### (ア)乗船人数

- ・令和4（2022）年12月10日（土）は196人、乗船率39.2%
- ・令和4（2022）年12月11日（日）は204人、乗船率40.8%
- ・2日間合計 400人 乗船率40%

販売種別	12月10日			12月11日			両日
	1便	2便	合計	1便	2便	合計	合計
事前予約	74	52	126	74	22	96	222
	62.7%	66.7%		50.7%	37.9%		
当日販売	44	26	70	72	36	108	178
	37.3%	33.3%		49.3%	62.1%		
合計	118	78	196	146	58	204	400
販売定員	250	250	500	250	250	500	1,000
乗船率	47.2%	31.2%	39.2%	58.4%	23.2%	40.8%	40.0%

#### (イ)アンケート結果

##### ①アンケート調査概要

###### a. 調査方法

- ・Webによる配信、回答

###### b. 回収結果

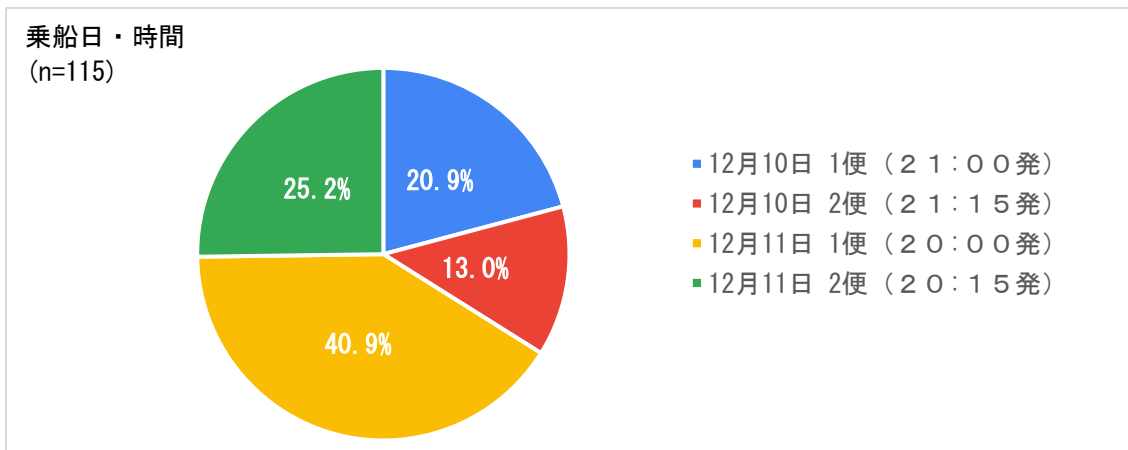
- ・回収数 115票

##### ②アンケート集計結果

###### 1)回答者の属性

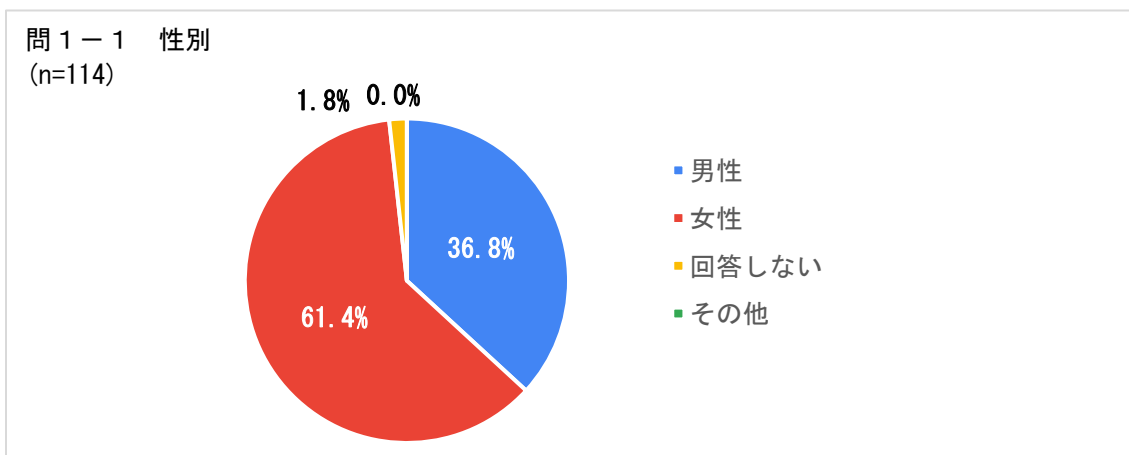
###### 1) - 1. 乗船日・時間

- ・乗船者数に比例して回答が得られている。



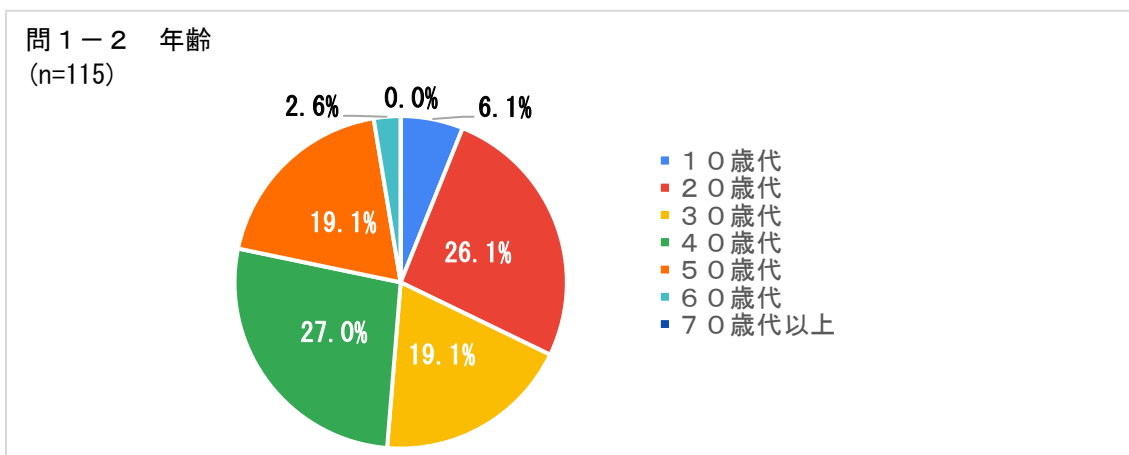
1) - 2. 性別

- ・「男性」が4割、「女性」が6割となっている。



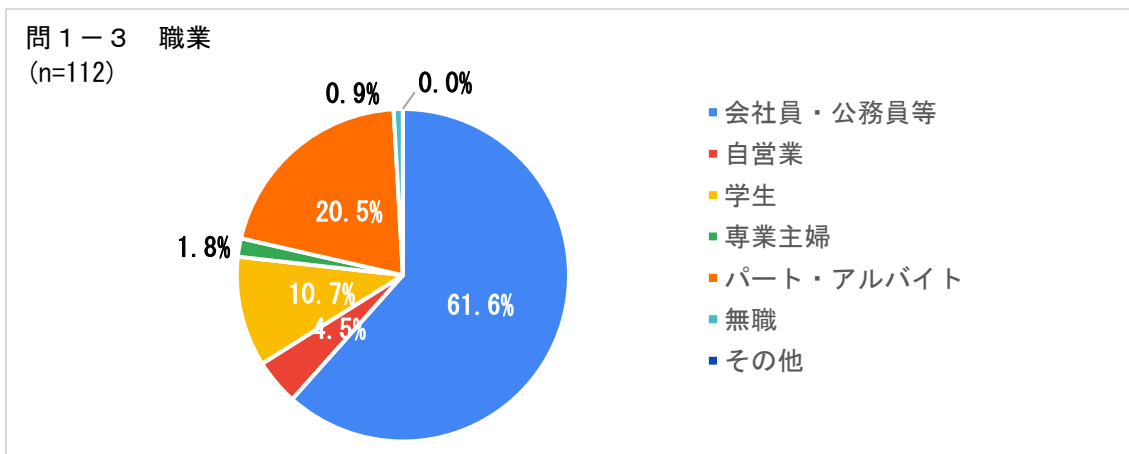
1) - 3. 年齢

- ・「40歳代」が27%と最も多く、次いで「20歳代」が26%、「30歳代」と「50歳代」が19%となっている。
- ・多様な年代から回答が得られている。



1) - 4. 職業

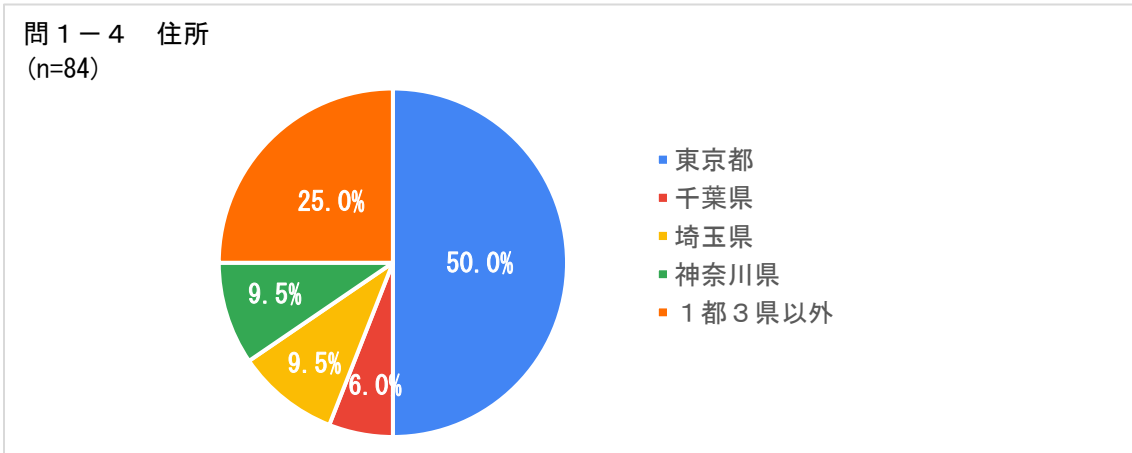
- ・「会社員・公務員等」が62%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が21%となっている。





1) - 5. 住所

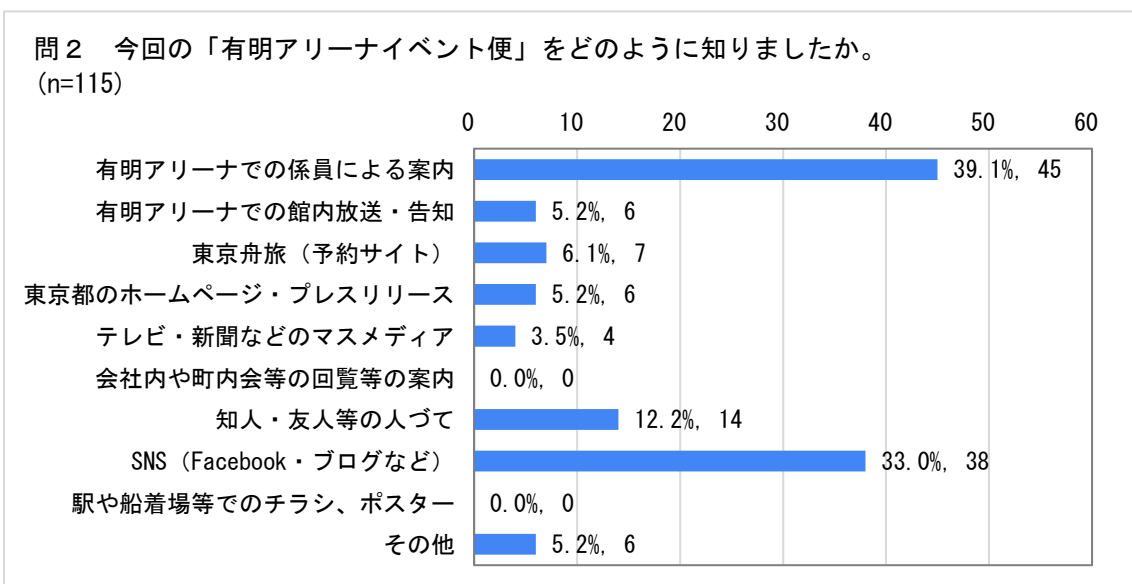
- ・「東京都」が50%と最も多く占めている一方で、「1都3県以外」が25%となっている。
- ・青森県や新潟県、福岡県等、遠方の方々の利用がみられる。



1都3県以外：愛知県(2)、愛媛県(1)、群馬県(3)、高知県(1)、山口県(1)、山梨県(2)、新潟県(1)、青森県(2)、静岡県(1)、栃木県(1)、奈良県(1)、福岡県(3)、兵庫県(1)

2) 有明アリーナイベント便をどのように知ったか

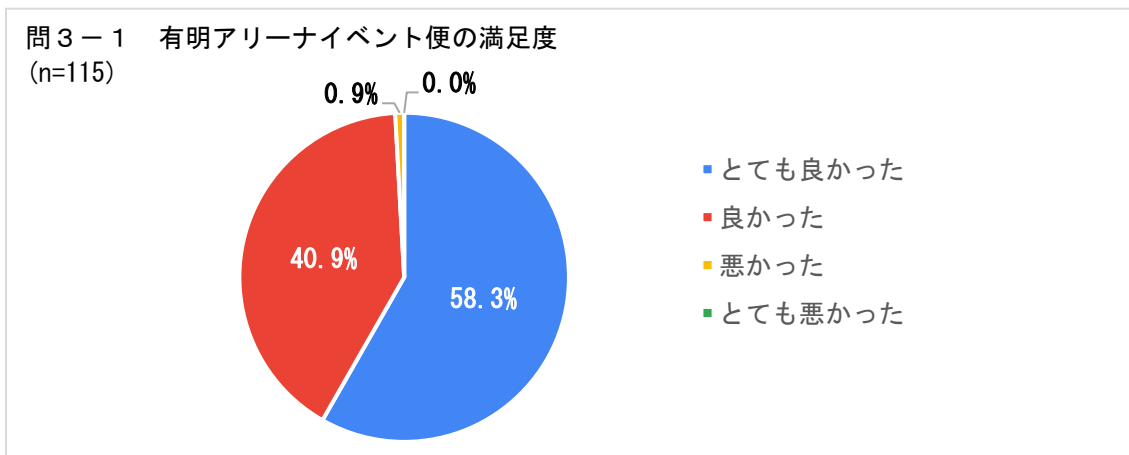
- ・「有明アリーナでの係員による案内」が39%と最も多く、次いで「SNS ((Facebook・ブログなど))」が33%となっている。



### 3)満足度

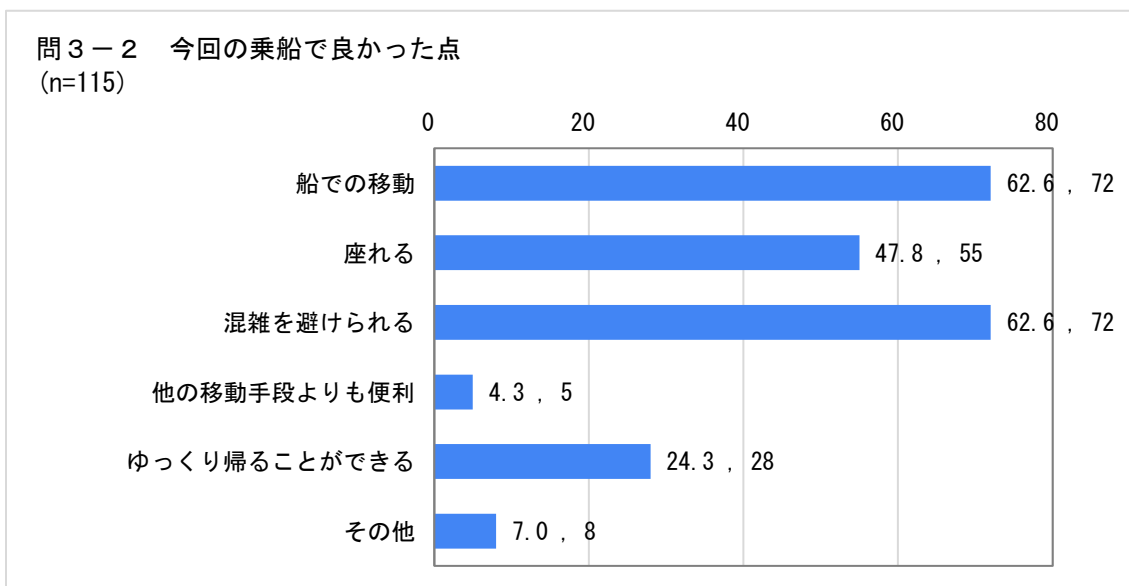
#### 3) - 1. 有明アリーナイベント便の満足度

- ・「とても良かった」が58%、「良かった」が41%、合わせて99%を占めている。
- ・「悪かった」と回答した方は、わずか1%となっている。



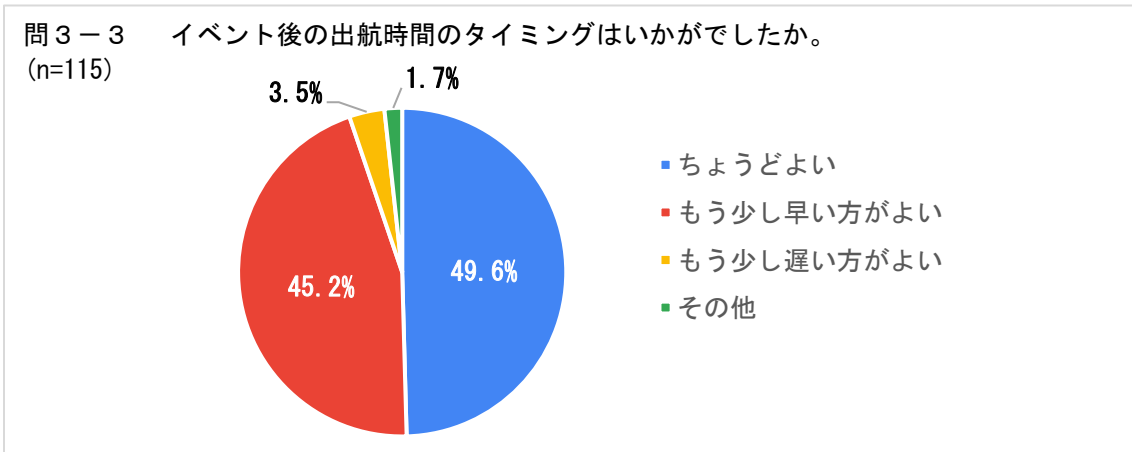
#### 3) - 2. 今回の乗船で良かった点

- ・「船での移動」と「混雑を避けられる」が63%と最も多くなっている。次いで「座れる」が48%を占めている。この3つが主要な良かった点である。

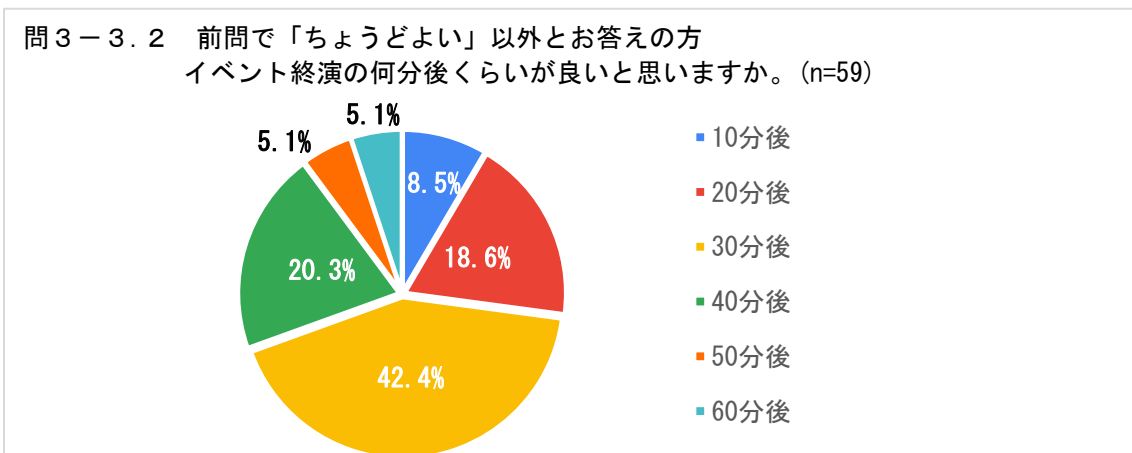


3) - 3. イベント後の出航時間のタイミングについて

- ・「ちょうどよい」が50%を占めている一方で、「もう少し早い方がよい」が45%となっている。

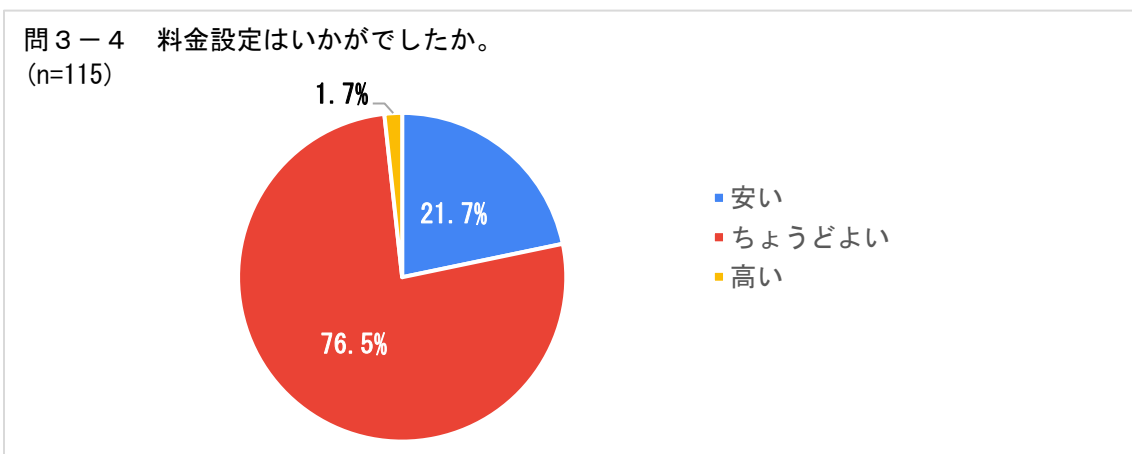


- ・「ちょうどよい」以外と回答した方について、イベントの終演の何分後くらいが良いと思うかについては、「30分後」が42%と最も多く、次いで「40分後」が20%、「20分後」が19%となっている。

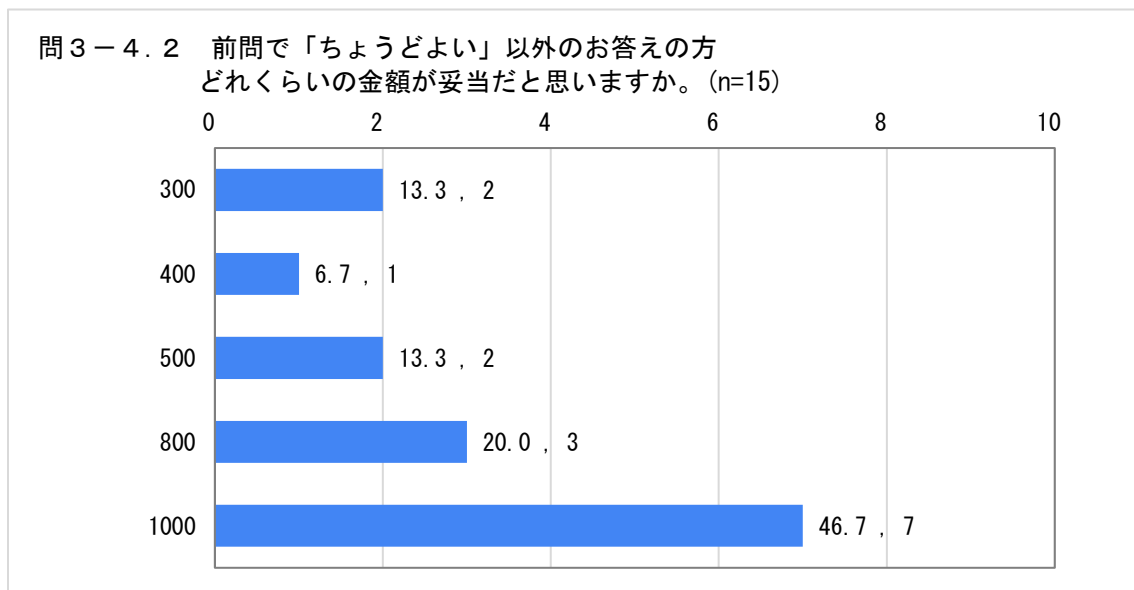


4) 料金

- ・料金設定については「ちょうどよい」が77%を占めている。
- ・「高い」と回答した方は、わずか2%となっている。

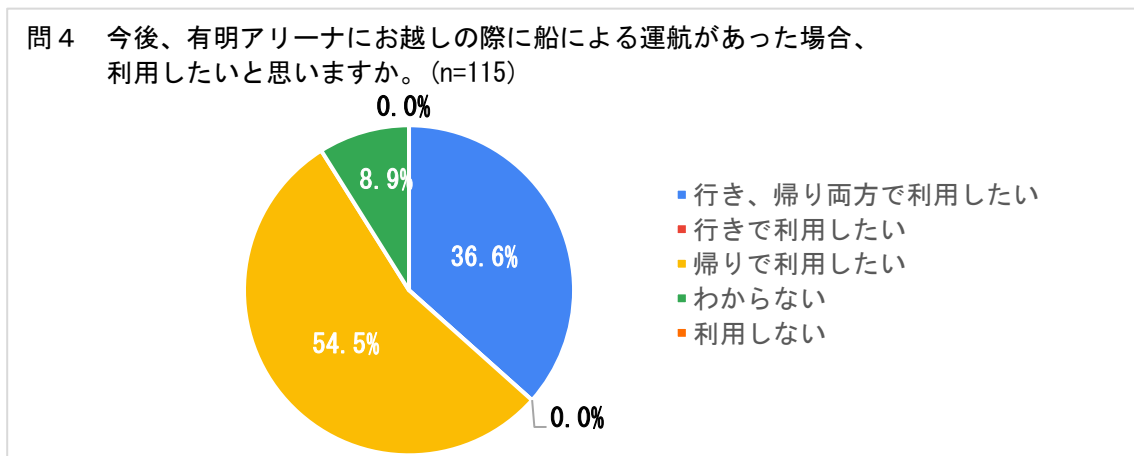


- ・「ちょうどよい」以外と回答した方について、どのくらいの金額が妥当と思うかについては、「1,000円」が47%と最も多く、次いで「800円」が20%となっている。



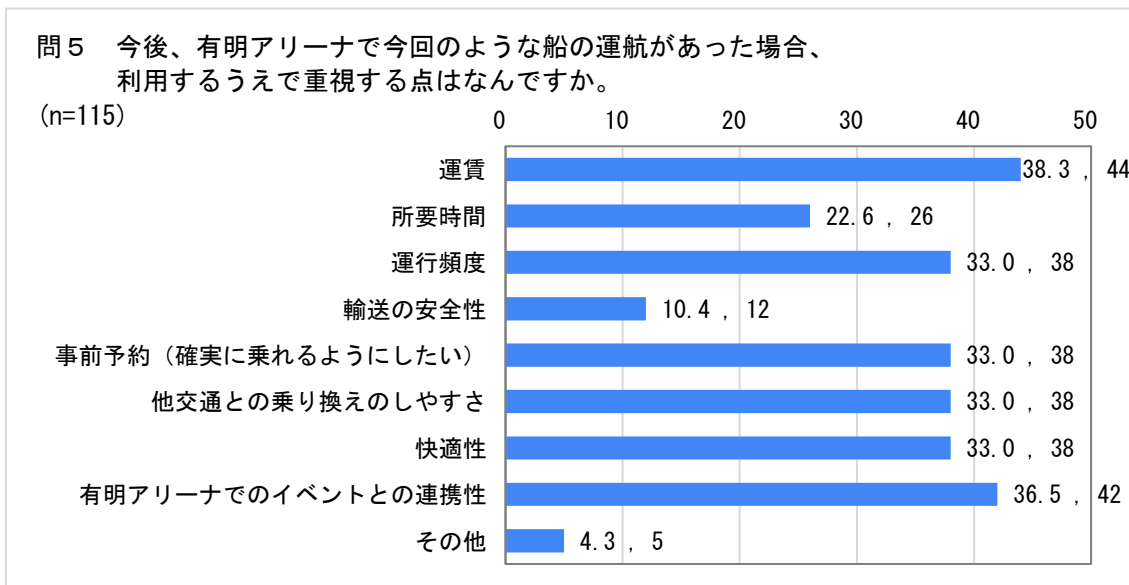
#### 5) 今後の利用意向

- ・今後、有明アリーナでイベント等があったときの船による運航の利用意向は、「帰りで利用したい」が55%と最も多く、次いで「行き、帰り両方で利用したい」が37%となっている。これを合わせると利用したい意向のある方は92%になる。
- ・「行きで利用したい」の回答はありません。



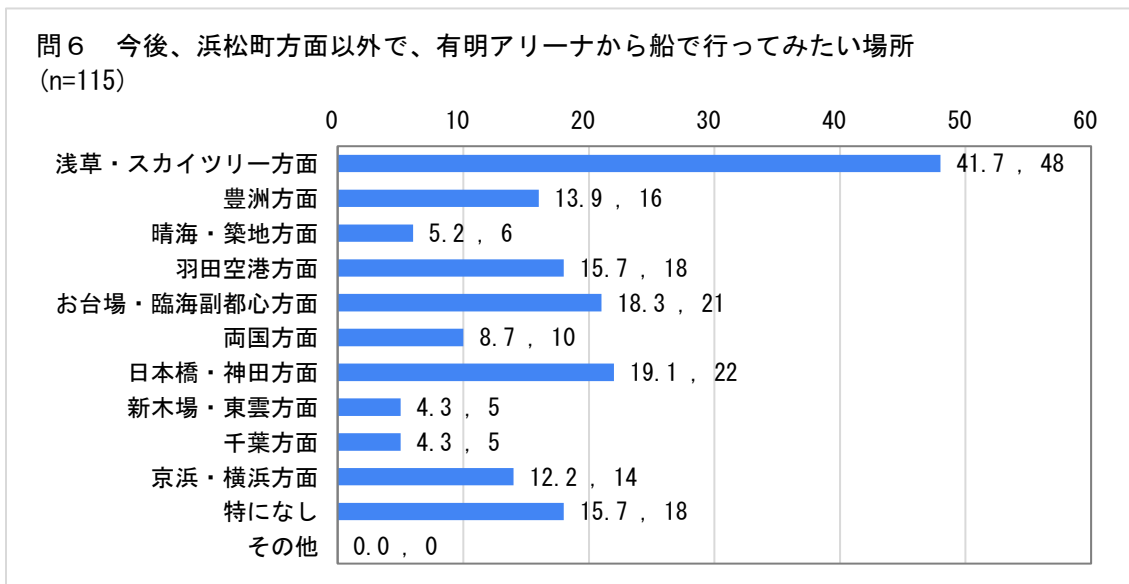
### 6) 今後、利用するうえで重視する点

- ・ 今後、運航があった場合に利用するうえで重視する点については、「運賃」が38%と最も多く、次いで「有明アリーナでのイベントとの連携性」が37%、「運航頻度」と「事前予約」、「他交通との乗り換えのしやすさ」、「快適性」が33%となっている。



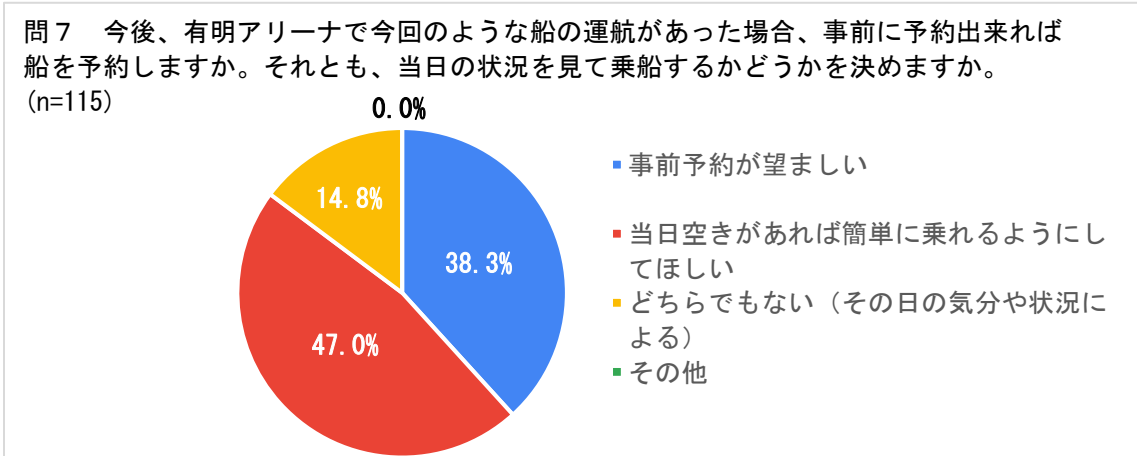
### 7) 有明アリーナから船で行ってみたい場所

- ・ 今後、浜松町方面以外で、有明アリーナから船で行ってみたい場所については、「浅草・スカイツリー方面」が42%と最も多くなっている。
- ・ 「浅草・スカイツリー方面」以外の方面についても、1～2割の方が行ってみたい場所としてあげている。



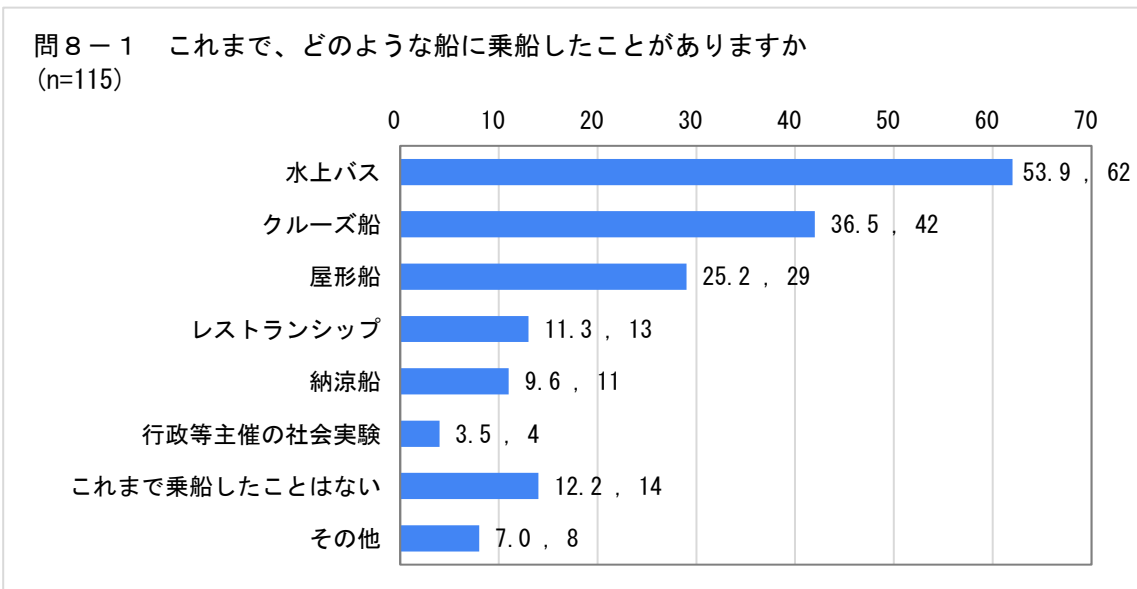
### 8) 事前予約について

- ・ 今後、有明アリーナで今回のような船の運航があった場合、事前に予約出来れば船を予約するか、それとも、当日の状況を見て乗船するかどうかを決めるかについては、「当日の空きがあれば簡単に乗れるようにしてほしい」が47%と最も多く、次いで「事前予約が望ましい」が38%となっている。
- ・ 事前予約だけでなく、当日に乗船できる対応が望まれている。



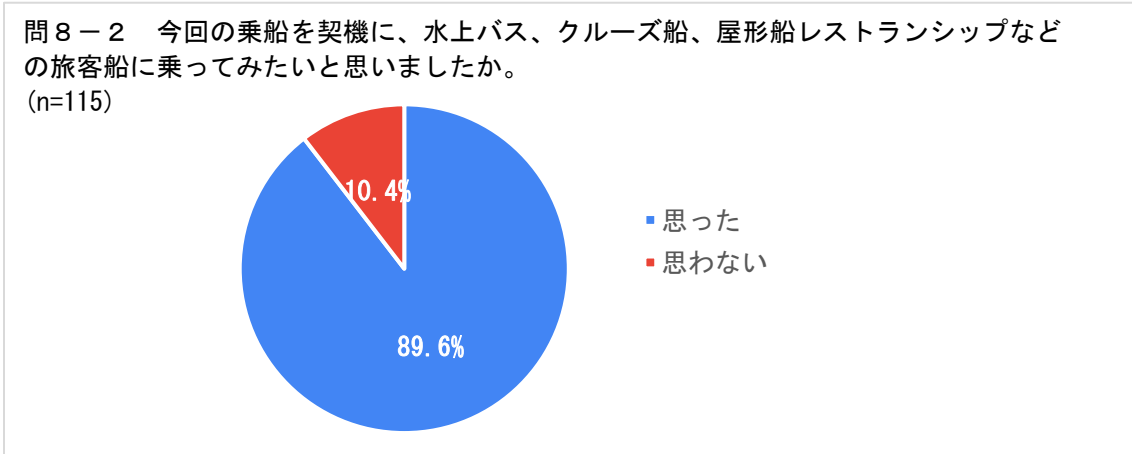
### 9) これまでの乗船経験

- 9) - 1. どのような船に乗船したことがあるか
- ・ 「水上バス」が54%と最も多く、半数の方が乗船経験がある。
  - ・ 次いで「クルーズ船」が37%、「屋形船」が25%となっている。



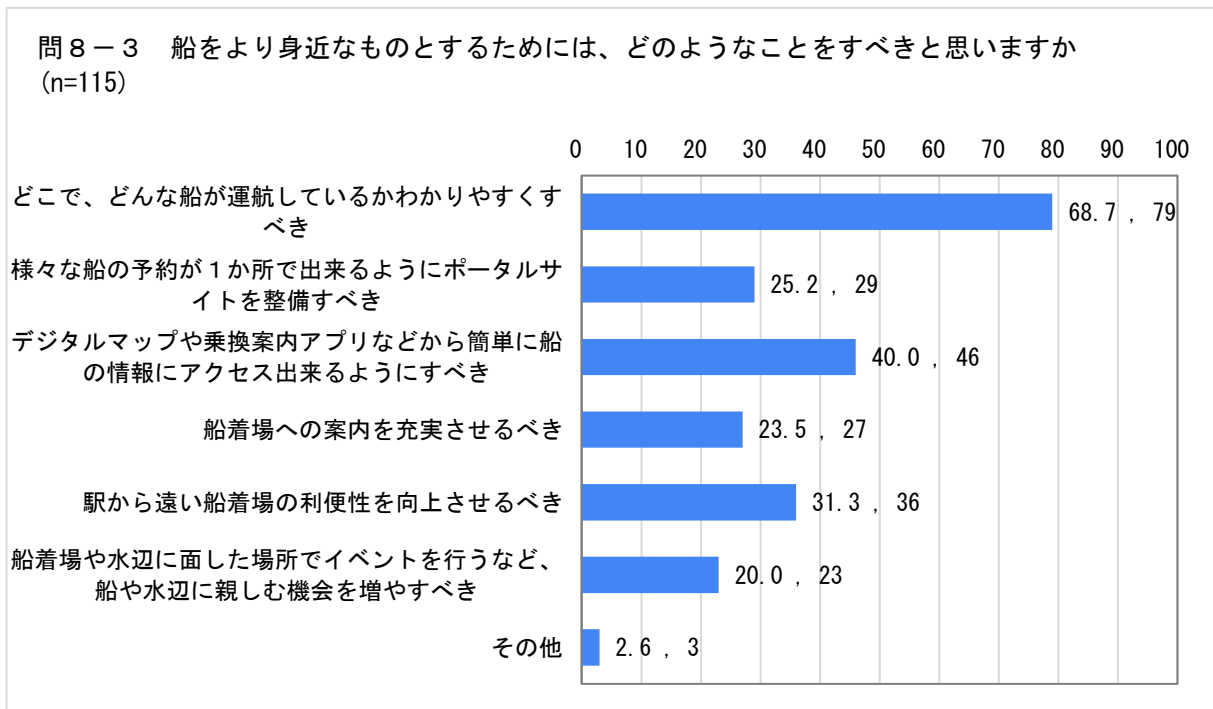
9) - 2. 今回の乗船が今後の乗船意向の契機になったか

- ・今回の乗船を契機に、水上バス、クルーズ船、屋形船レストランシップなどの旅客船に乗ってみたいと思ったかについては、90%の方が「思った」と回答している。今回の乗船が、舟運への関心につながっている。

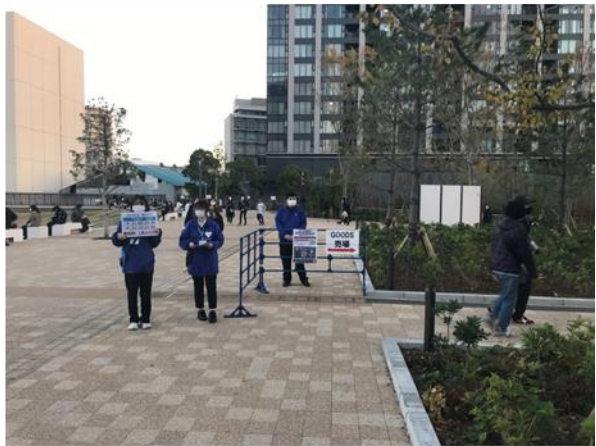
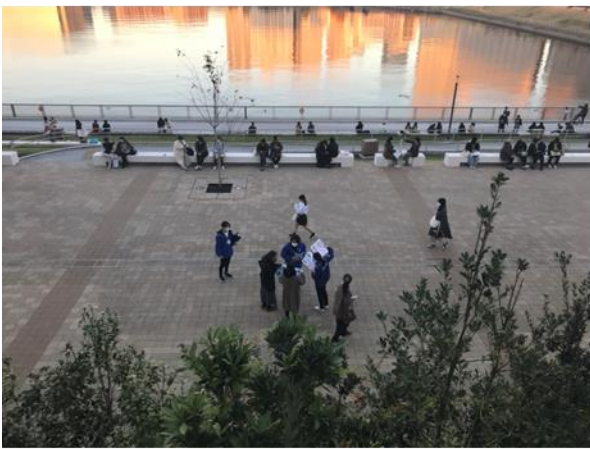


9) - 3. 船をより身近なものとするために必要なこと

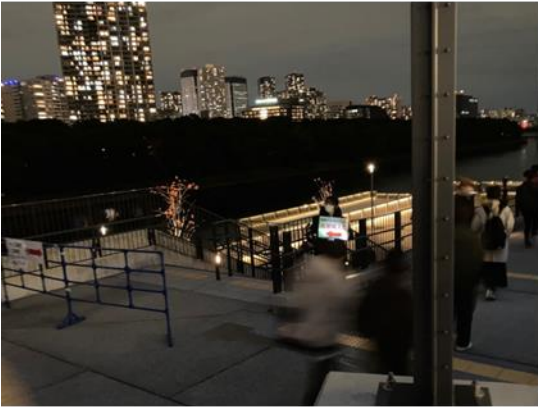
- ・船をより身近なものとするためには、どのようなことをすべきと思うかについては、「どこで、どんな船が運航しているかわかりやすくすべき」が69%と最も多く、次いで「デジタルマップや乗換案内アプリなどから簡単に船の情報にアクセス出来るようにすべき」が40%となっており、事前の情報提供の充実が望まれている。



(ウ)現場の様子







## (4) 取組結果のまとめ

### ① イベント時の利用実績

- ・有明アリーナ船着場から日の出水上バス乗場への運航について、2日間4便で合計400人が利用した。
- ・このうち、事前予約が222人(56%)、当日販売が178人(44%)であった。

### ② 利用者の満足度は高い

- ・利用者アンケート結果では、全体として満足度について99%が良かったと回答している。
- ・良かった点として「船での移動」と「混雑を避けられる」が約6割、次いで「座れる」が約5割となっている。

### ③ 利用のための条件

- ・イベント後の出航時間のタイミングについて、半数が「ちょうどよい」と回答している一方で、半数が「もう少し早いほうがよい」と回答している。このうちイベントの「30分後」がよいと回答している方が4割となっている。
- ・料金設定については「ちょうどよい」が約8割となっている。
- ・利用するうえで重視する点として「運賃」と「有明アリーナでのイベントとの連携性」が約4割、「運航頻度」と「事前予約」、「他交通との乗り換えのしやすさ」、「快適性」が約3割となっている。

### ④ 利用意向

- ・今後、利用した意向がある方は約9割となっている。
- ・「帰りで利用したい」が約6割、「行き、帰り両方で利用したい」が約4割となっている。

### ⑤ 当日に乗船できる対応

- ・予約については「当日の空きがあれば簡単に乗れるようにしてほしい」が約5割と最も多く、次いで「事前予約が望ましい」が約4割となっており、事前予約だけでなく、当日に乗船できる対応が望まれている。

### ⑥ イベント主催者との連携

- ・今回、2日間4便で400人と一定の利用があった。
- ・一方、イベントの集客人数からすると、もっと多くの利用者を獲得できる可能性はあった。
- ・イベント主催者との連携を深めることで、双方にとっての相乗効果を見込むことができる。
- ・今回できた連携…
  - 施設内に待合場所を確保する
  - イベント前後での乗船喚起のための告知等
- ・今後考えられる連携…
  - チケット販売時から購入者への運航の告知
  - ファンクラブ等のターゲット層への広報
  - 入退場時のイベント便のチラシの配布
  - 開演前、終演後などの人が集中しているタイミングでの舟運利用を促す会場アナウンス
  - 船内で音楽ライブに合わせたBGMを流す等のイベントとの一体性の演出
- ・有明アリーナでは、イベント終了後に周辺交通機関に利用者が集中することによる交通機関や道路の混雑が地域の課題となっており、舟運に利用者を誘導することで、多少なりとも混雑緩和

に寄与するものと考えられる。今後の舟運の活用に向けては、一定規模以上のイベントの場合、施設管理者と興行主との調整段階から舟運を組み込んでイベントを企画するなど、施設管理者がイニシアティブを発揮して取り組んでいくことが考えられる。